

夏休み子ども表現ワークショップ 子ども参加者大募集!

- ◆参加対象…全日程に参加できる小学4～6年生
- ◆参加費……3,000円
- ◆定員……16名

音楽に合わせて
かっこよく踊るダンスもあるけれど、
あいさつするように楽しむダンスもあります。
ダンスは心と身体のあいさつです。
はじめて出会う人には「こんにちは」
道を聞くとときは「ちょっとすみません」
ケンカしたときは「ごめんなさい」
そんなダンスを踊りませんか?

自分の気持ちを伝えるダンス!
自分の言葉をダンスにしよう!
自分だけのダンスが踊れちゃう!
さあ、身体に話しかけましょう!

講師 スズキ拓朗
(振付家・演出家・ダンサー)

- ◆スケジュール
- <ワークショップ>
- 8/4(月)午前10時～午後1時
- 5(火) //
- 6(水) //
- 7(木) //
- 8(金)午前10時～午後5時
- 9(土)午前10時～午後5時
- <発表公演>
- 8/9(土)午後3時開演

- ◆参加申し込み方法
- 指定の申込書にご記入の上、劇場窓口にご持参、またはFAXでお送りください(03-3300-0614)。
- 指定申込書は、劇場窓口、市内公共施設などで配布しており、劇場ホームページからもダウンロードできます。
- ◆しめきり
- 平成26年6月30日(月)



各プログラムについて詳しくは、劇場ホームページを閲覧いただくか、または劇場窓口まで、お気軽にお問い合わせください

朗読ワークショップ ～向田邦子 愛のカタチ～

舞台でエッセイを読む。



せんがわ劇場の初夏の風物詩になりつつある〈朗読ワークショップ〉。今年に向田邦子さんのエッセイを読むことをテーマに5月21日(水)からスタートし、17名の方が参加されています。
参加者は文章を読み、講師の指導を受けます。ときには大胆に、そして繊細に、さまざまな指導によって、読み手は声の表情を変えています。

「朗読」は読書とは違い、『誰かに聞いてもらうために読むもの』なので、講座の最終日は成果発表会を行います。今年の市民参加演劇もワークショップ&成果発表会ですので、朗読ワークショップがそのトップバッターというわけです。今後のワークショップの企画にもご期待ください!

(文：せんがわ劇場スタッフ)

- ◆スケジュール
- ワークショップ……5月21日(水)、28日(水)、6月4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)。
- 成果発表会……7月2日(水)

- ◆今後のワークショップ(予定)
- 7月～11月…演技ワークショップ
- 9月～11月…広報・制作ワークショップ
- 10月～11月…身体表現ワークショップ
- 10月～11月…舞台技術ワークショップ

※11月に終了する4つのワークショップは、それぞれの講座で学んでいたものを結集させて、合同で発表会を行います。
成果発表会予定：11/2、11/3

劇場を支える 様々なスタッフ ＜技術スタッフ編＞

チーフの功刀(くぬぎ)さん(写真・前列左)は「利用者の皆様、観客の皆様、どちらにも劇場を気持ちよくご利用いただくために、安全管理を第一に日々活動しています」と、その使命を語ります。貸館事業では主催者様に機材の説明・助言を行い、自主企画事業では本番だけでなく稽古期間中も舞台づくりのサポートを行います。

「当劇場は、世界最高の音と定評のあるスタインウェイ社の」

開館以来、せんがわ劇場の「裏方」を支えてくださっているのが、(株)東京舞台照明の専門技術者の皆さん(写真)です。

- セミコンサート・グランドピアノを備え、照明は60灯以上を常時吊り込んでいます。やや小振りではありますが、《音楽と演劇の専門劇場》として最高の演出効果を追求できるよう、安全管理とともに万全の体制を整えています」と功刀チーフ。
- 技術スタッフのやりがいは「何と言ってもお客様の笑顔」。今日も感動を届ける舞台を力強く支えてくれています。

